

2016(平成28)年4月14日に発生した「平成28年熊本地震」により被災された皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

このたびの地震によっていのちを失われた皆様、さらにはご遺族の皆様へ、心から哀悼の意を表します。また、被災され避難生活を余儀なくされる方、ご縁の方の安否を気遣い不安の中におられる方の心情をお察し申しあげますとともに、安否が定かでない方々が一刻も早く救出されますことを願っております。

宗門では、地震発生直後から復旧支援隊の派遣と支援物資の運搬並びに義援金の受付を開始いたしました。さらに「熊本地震緊急災害対策本部」を中央に設置するともに、

熊本地震に関する総長談話

熊本教区教務所(本願寺熊本別院内)に「現地緊急災害対策本部」を設置し、被害状況の把握に努め、物心両面にわたる支援をいたしております。

未だ余震が続くなか、先行きの見えない不安を抱えながらの生活は、想像を超えた厳しいものであること存じます。被災地等におきまして救援や復興支援などの活動にご尽力されておられる方々に深く敬意を表しますとともに、皆様の安全と一日も早い復興を願い、宗門として全力で支援してまいりたいと思えます。ご協力をお願い申し上げます。

2016(平成28)年4月19日

浄土真宗本願寺派

総長 石上智康